

11月号, 2014.11.1
Vol.61

Morishita-News

www.tanigawa-koubou.com

谷川工房のホームページをのぞいて見てね。ブログもね!



台風・水害に強い 家づくり

大型台風の接近による突風や豪雨による土砂災害など、近年は全国的に風水害のニュースが目立つようになってきました。このような自然災害から家族と財産を守り、先々まで安心して暮らすためには、住まいはどのような点に留意すれば良いのでしょうか。今回は、台風や水害への備えの観点から考える家づくりを取り上げます。

●地域の災害に対する備えは、 地域の経験やノウハウに学ぶ

住宅そのものと土地の気候や環境とは切っても切れない関係にあり、全国どこでも同じような家づくりが望ましいわけではありません。台風の接近や豪雨による洪水など、地域によって発生しやすい災害についてはその土地に様々な経験やノウハウが蓄積されています。自治体の多くは災害発生が想定されるエリアを示したハザードマップを作成しているため、敷地を探す際には参考にするのも良いでしょう。土地選びの段階から地元工務店に相

談するのにも有効です。
建設予定地に何らかの災害の恐れがある場合は、十分な設計施工上の備えが大切。例えば浸水が想定される場合は、敷地や床をかさ上げしたり、2階では避難経路とともに設備機器をまとめておくなどの対策が考えられます。近隣の住宅にはどのような備えがあるのかを今一度把握しておきましょう。地域に根差した工務店であれば、その土地に合った災害対策の情報や経験に基づいた的確なアドバイスが期待できます。

●パネルと工法の強みで 風水害に耐えた「FPの家」

「FPの家」に採用されている「FP工法」は、柱の間に強固な「FPパネル」を組み込むのが特徴。壁・床・屋根が一体となって外からの力を受け止め、突風に対しても力強さを発揮します。青森では竜巻で多くの被害が出た地域で「FPの家」がほぼ無傷で残り、地元の新聞に掲載されたこともあります。



また「FPパネル」は耐久性が非常に強く水分を吸収することがほとんどないため、水害に対しても長所を発揮します。新潟では大きな被害に見舞われた地区で唯一「FPの家」だけが住みながらリフォームできたという事例や、高知では解体したFPパネルを別の敷地で住宅を建て直す際にそのまま再利用できたという報告もあります。

「FPの家」の強みは、高い品質を誇る性能と、地元工務店の各地に根差した経験やノウハウが両立していること。それは不測の事態に耐えられる住宅そのものの強さと、地域に受け継がれる災害の教訓の両面から将来に備えられるということでもあります。自然災害の多い日本で末永く安心して暮らせるように、「FPの家」では全国の加盟工務店が勉強会など切磋琢磨しながら家族や地域の資産となる家づくりに取り組んでいます。

家づくりの

知恵袋



今月のテーマ

乳幼児の安全対策

好奇心旺盛な赤ちゃんはハイハイを始めるころになると、家じゅうを動き回るようになります。常に目を離さず注意を払うことができれば理想的ですが、ちょっとした隙はどうしてもできてしまうもの。保護者の注意だけではトラブルは防げないと認識して、事前に屋内の対策を取ることが大切です。

例えば階段の低い位置に手すりを設けたり、踏面の先端部分に滑りにくい素材を使用することも有効。ドアの開閉によるケガを防ぐには、ドアクローザーによって閉まる速度を遅めたり、蝶番の隙間を埋める事故防止グッズなどもあります。子どもが安全に過ごせる家づくりを早い段階から検討しておきましょう。

編集後記

by くさっち

寒さも徐々に深まり、朝晩は暖房をつけているお家もあると聞きます。FPの家ではまだ室温は20度を下りませんが、11月に入ると屋外では朝晩はひと桁下の気温に下がり、知らずに外へ出ると寒さに縮み上がります。寒さの厳しい冬こそFPの家の良さが体で感じます。FPの家に住んで10年。当たり前の快適さに慣れ、風邪もひきにくくなり健康太りが最近の悩みかな。



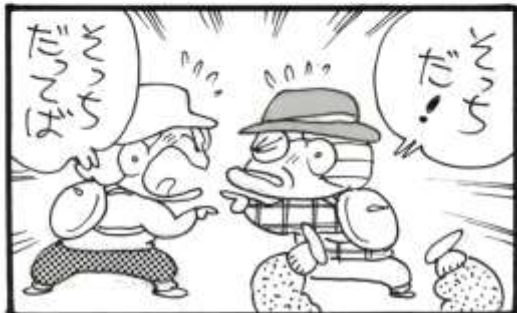
有限会社 谷川工房

定休日 毎週水曜 日曜

〒513-0009
三重県鈴鹿市中富田町380番地
TEL 059-378-3700
FAX 059-378-2478

フリーダイヤル 0120-059-340
HP tanigawa-koubou.com
Mail t-koubou@mecha.ne.jp

旅行編



聞いて納得！
暮らしの

アイデア

今月のアイデア

落ち葉を使って堆肥づくり

秋の深まる時期、落葉の掃除を兼ねて堆肥づくりをしてはどうでしょう。集めた落葉をビニール袋などの容器に入れ踏み固めた後、水をかけ封をします。しばった口を下にして雨水がはいらないようにして春まで熟成すれば養分豊富な堆肥ができあがります。米ぬかを加えればさらに効果的です。プランターや花壇の土に利用してください。元気な花野菜が育ちます。



我が家のお悩み診断！

Dr. 住まいる

今月の
ご相談

蛇口のお手入れ

Q. キッチンや洗面所の蛇口まわり。
サビやくすみの上手なお手入れ方法は？

A. サビやくすみの原因は水滴。日頃から小まめに拭きとっておくことが一番の汚れ予防です。カルキ汚れや軽度のサビであれば、布や古ハブラシにハミガキをつけてこすり取ればきれいな表面になります。その後はしっかり拭き取ってサビ止めを施しましょう。
意外と見落としがちな場所は、吐水口の穴に垢が溜まって黒くなっています。シャワーに切り替えると詰まっている部分があれば、きれいにブラシでこすりおとしましょう。

おうちで気軽に始めよう！

住まいる 風水

食欲の秋



「食欲の秋」は風水においても食を通じて運を取り込める絶好のシーズン。美味しい秋の味覚が手に入ることと同時に、暑い夏に代謝が落ちていた消化器官が活発に動き出すことで実際に食欲が増進する時期と言われています。食事を通じて不足している気を取り込み、運気を高めましょう。魚や野菜をはじめ、旬の食べ物は運

気が高まっていてできるだけ採りたいものです。

特に秋は果物が効果的です。リンゴは全般的に良い運気がたっぷり含まれ、黄色の皮をもつ梨や柑橘類、たくさんの実が豊穡を表すぶどうは金運アップに。ぶどうが原料のワインもおすすめですよ。

社長のひとこと

★★FPの家★★



中井大工さんの快挙

三重建労技能競技大会がメッセウイングで開催され、中井幸太郎大工さん（33才）が優勝（三重県知事賞、三重建労委員長賞）を獲得しました。三重大会のあと9月20日～22日の三日間東京で開催される全国大会にも出場しました。

日頃から熱心に仕事が終わったあと遅くまで練習を繰り返していた姿を思い出します。

「四方転び踏み台」が課題で原寸図の作成、木削り、墨付け、加工、組み立てという作業工程を6時間でこなしていきます。大工としての技術を磨いていくのも大変と思いますが、これからもFPの家を宜しく願います。



中井さん



冬の前に断熱化しましょう♪

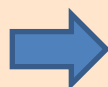
サッシを二重サッシにするだけで、寒～い冷気を防ぐ手段の一つになります。

工事は簡単。1日で終わります。

今あるサッシの内側にもうひとつサッシを取り付ける方法。



洋室



和室



内障子タイプのサッシに取替ました。障子の張り替えもなくなり便利になったとお喜び。

工事進行中のお家

■新築



亀山市市 K 邸
延べ床面積 34.07 坪
上棟 10月20日

■新築

鈴鹿市 D 邸
延べ床面積 37.45 坪
上棟 12月5日予定

■新築

亀山市 S 邸
延べ床面積 37.57 坪
着工予定 来春

■改装

鈴鹿市 T 邸
風呂リフォーム

■改装

鈴鹿市 H 邸
LDK・トイレリフォーム



くさちが行く

アフターメンテ隊



エコキュートのリコール

もう一度ご確認願います！！

品番を誤認している方が複数ありましたので、もう一度品番の確認をお願いします。非常にたくさんの型が対象となっているため、直接下記に電話して、我が家は対象かどうかを確認してください。

08年11月～2013年1月製造の機種において腐食によりユニット本体が変形に至ることが判明しました。無料点検・部品交換を実施するという記事ができましたのでまず品番をご確認いただき、下記までお電話してください。

0120-871-381

受付時間9時～17時（土・日・祝日除く）



品番は保証書かエコキュート貯湯タンク本体にシールが貼ってあります。

HE-37●●●●（例）